

## 普及活動情勢報告（平成27年11月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### 中山間地域にあった野菜の試作

～いの町「上東地区営農組合・有望品目研究部門」の秋まき野菜現地講習会～



秋まき野菜の勉強中

農業改良普及課は、J Aと連携し、11月10日に秋まき野菜の現地研修会を生産者4名の参加で行いました。有望品目研究部門は野菜づくりに親しむ環境づくり、地域での自給率向上及び直販等への出荷増を目指し活動しており、今年度はニンジン、ダイコン、ネギ、葉ニンニクの試作に取り組んでいます。当日は参加者の畑を巡回し、農業改良普及課、J Aの担当者が生育状況のチェックや今後の栽培上のポイントを指導しました。また、組合員同士で直販へ出荷する際の留意点等を情報交換するなど有意義な講習会になりました。

### 環境制御技術を学ぼう！！

～J Aとさしシシトウ部会が担い手センター視察～



熱心に話を聞く参加者

J Aとさしシシトウ部会は、11月13日に環境制御技術の実証が行われている農業担い手育成センターを視察しました。

部会では増収対策の一つとして、環境制御技術を検討しています。今回の視察は、県内各産地の整枝方法での環境制御技術実証が担い手センターで行われていることから、その状況を確認してもらうため、農業改良普及課で企画・実施しました。栽培状況を見た参加者は、「整枝の違いでの収量はどうか？」「品質の維持はできているか？」などを質問して、担当職員とも熱心に意見交換していました。

農業改良普及課は、今後生産者の県域の現地検討会等への積極的な参加を促し、技術導入における成果や課題を把握し、シシトウでの環境制御技術をさらに検討していきます。

### 吾北地区の集落営農組織のステップアップ

～いの町吾北地区集落営農塾～



集落営農塾の様子

11月16日と18日にいの町吾北地区で集落営農塾（主催：農業改良普及課、共催：いの町）を開催しました。16日開催の講座は吾北地区の集落営農組織を対象に組織間連携等について考える「ステップアップ講座」で8名の参加がありました。また、18日開催の講座は上東地区営農組合を対象とした「法人研修講座」で12名の参加があり、「法人化のメリット、デメリット、組織の形態等深く知りたい」「法人組織の活動や経営を学びたい」等今後の講座への期待も寄せられました。

農業改良普及課は、引き続き地域の状況や課題を基に、地域にあった内容で塾を開催していきます。